

アート & カルチャーでねりまをもっと楽しく

# NERICUL

(公財) 練馬区文化振興協会情報誌 [ねりかる] Vol.14

2019 summer



特集

## ジャズ公演の人気に迫る

～ジャズ公演プロデューサー・瀬川昌久氏インタビュー～

# ジャズ公演の人気に迫る

～ジャズ公演プロデューサー・瀬川昌久氏インタビュー～

戦前からジャズを聴き続けてきたジャズ評論界の大御所・瀬川昌久氏。  
練馬区文化振興協会では瀬川氏によるプロデュース公演を年2回行っています。  
今回は瀬川氏にジャズ公演の企画過程やジャズの魅力について伺いました。

プロデュース公演である「ねりぶんJAZZ」「ゆめりあJAZZ」はどのように企画されていますか？



平成 31 年 2 月 「ゆめりあ JAZZ 吉野ミユキ率いるトップ女性オールスターズ」公演より

元々このジャズ公演は有名なジャズ評論家の岩浪洋三さん（雑誌『スイングジャーナル』元編集長）がプロデュースをやっておられまして、（練馬区文化振興協会から）後を引き継いでくれないかというご依頼をいただいたのが始まりです。

私のプロデュース公演も 10 回を超えましたが、毎回皆さんに喜んでもらえるよう、内容的に分かりやすく、それでいて聴きどころもあるという二つが実現できればと思い取り組んでいます。

初心者が聴いても面白いと感じてもらえる内容であり、プレーヤーの個性も出せるようにと考えて企画しています。ジャズという音楽は、非常に間口が

広く歴史もありますし、古い時代から今日まで、その時代にに応じて様々なスタイルが生まれました。強く情熱に訴えるようなフリージャズ的なものから、リラックスして楽しめるようなポピュラー的ジャズまであります。私はその全てがジャズの面白さだと思うので、多様なスタイルを楽しみながら、「自分はこれが良いな」と思えるジャズをお客様に見つけていただきたい。そういった観点から毎回テーマを選んでいきます。

また、聴きやすいだけではなく、評論家が聴いても「これはなかなか切り口が良いな」というものも加えたい。出演者たちがライブハウスで演奏する時はお客様に合わせる部分が多くなりますが、ホールでは自分がやりたいと思う深みのある専門的な部分も出して欲しいとお願いしています。せっかく私がプロデューサーを仰せつかっていますから、他のライブハウスでやっているものと全く同じではもったいない。プロデュース公演ならではの特徴を加えたいと思っています。

初めてのジャズ公演でも楽しめる工夫は他に何かありますか？

毎回必ずその時代の背景などをできるだけ分かりやすく説明した「ジャズノート」という解説を付けて配っています。また、初めて聴く人にも聴きやすいような曲で出発して次第に個性を出すようにしていますので、気軽に来ていただければと思います

いままでの「ねりぶんJAZZ」、「ゆめりあJAZZ」シリーズで印象的だった公演はなんですか？

全 11 回私自身は全て満足していますが平成 26 年 9 月の『小林陽一とジャパニーズジャズメッセンジャーズ』では、アメリカの有名なジャズ・ドラマーであるアート・ブレイキーのモダンジャズをやりたいと言って本人から直接教えを受けたり、彼の弟子たちと一緒に演奏をしたりした小林陽一（ドラム）を呼びました。私は彼とは本





## 瀬川昌久（せがわまさひさ） 音楽評論家

大正13年6月18日 東京生まれ  
少年時よりジャズを愛好。昭和18年、東京帝国大学入学。昭和19年、学徒応召（海軍）。  
昭和21年、東京帝国大学法学部に復帰。昭和25年、東京大学法学部卒業後、富士銀行勤務。  
ビジネスでニューヨークに滞在中、チャーリー・パーカーやギル・エバンスに接して、その研究に努む。  
そしてジャズ、レビュー、ミュージカルなどの企画、評論に従事。昭和54年、富士銀行を定年退職。  
幅広く執筆し、『舶来音楽芸能史—ジャズで踊って』（清流出版）など多数の著作あり。  
また国産ジャズのコンピレーション盤の監修を行い、戦前戦後日本のジャズの紹介と発掘などに努む。  
90歳を超えた今も精力的に活動中。

当に長い付き合いで、プレイキーを範として長年若いメンバーを養成した成果を聴かせてくれました。

昨年9月の『ビッグバンドジャズの魅力の全て』は、スイング時代からいろいろなスタイルを経て、今日に至るまでのビッグバンドのそれぞれの面白さをみせるという公演でした。

あの当時のレコードを出来るだけそっくり再現しました。例えば、リズムやアドリブのソロプレイは、スイング時代と今日とでは全然違うので、レコードの通りに全部再現してもらいました。当時どういう感覚で演奏したかというセンスを分かってもらって、ジャズの歴史の古いところから今日までのそれぞれの良さというものを、楽しんでいただけたのではないのでしょうか。

### 瀬川先生ご自身は幼いころからジャズがお好きだったのでしょか。

子どもの時から僕は流行歌でもジャズ的なものが大好きだったんです。ちょっとハイカラなバタクさい流行歌。ジャズの軽快なリズムと、ゴージャスで甘い面白みに魅かれていました。戦争中にジャズレコードが禁止された時は、フランスのクラシックのサクソフォン五重奏団を一生懸命聴いていました。

クラシックの指揮者による演奏の違いというのは、私にはあまり分からない。だけど、スイング時代のベニー・グッドマンとアーティ・ショウ楽団のサクソアンサンブルのサウンドの違いは分かるんです。音色っていうのかな、英語ではトーンカラーって言いますね。トーンカラーというものを一番ジャズに出したのはデューク・エリントンという人です。私が一生懸命ジャズを勉強していた時は、彼が神様みたいなものでした。



平成31年2月「ゆめりあ JAZZ 吉野ミヨキ率いるトップ女性オールスターズ」公演より（右：吉野ミヨキ）

### 次回9月の「ゆめりあ JAZZ vol.27」公演について教えてください。

西村協さんはとても声が良いヴォーカリストです。他の日本人男性にはあまりない力の強さと個性的な表現力があって、英語も自然に聴ける。スタンダードな曲を上手に歌ってくれます。彼はリーダーシップがあって、たえず若い人達と一緒にやって、彼らを育てています。そういった彼の周りの若くて積極性のある有望な女性ヴォーカルを2人呼びますので、充実した公演になると思います。

#### 次回予告



#### 瀬川昌久プロデュース第12弾

### ゆめりあ JAZZ vol.27 西村協&楽しいジャズ仲間たち

～ジャズ・ヴォーカルの魅力と楽しみ～ ジャズ・ヴォーカル特集 partIII

【日時】令和元年9月14日(土) 15:00 開演 【会場】 大泉学園ゆめりあホール

【出演】 西村協 (vo)、飯田さつき (vo)、紗理 (vo)、出口誠ピアノ・トリオ、瀬川昌久 (企画・解説)

【曲目】 How High The Moon、Smile ほか (予定)

【チケット】 7月2日(火) 10:00～ 予約受付開始 全席指定 2,500円 ※詳しくは、裏面の「チケット購入方法」をご覧ください

7月	7月10日(水) 19:00～20:30 練馬文化センター 小ホール <b>歌舞伎プレセミナー</b>	全席自由 500円
	7月14日(日) 16:00～17:30 練馬文化センター 大ホール <b>DRUM TAO「ザ・ドラマーズ」</b>	全席指定 7,800円
	7月21日(日) 11:00～12:00 練馬文化センター 3階集会室(洋室) <b>小中学生のための歌舞伎塾</b>	参加費 300円 ※要事前申込
	7月26日(金) 11:00～12:30 / 14:00～15:30 練馬文化センター 大ホール <b>スター☆トゥインクルプリキュア ドリームステージ♪</b>	全席指定 5席 2,800円 A席 2,300円 B席 1,800円 ※当日券各席200円増
	7月29日(月) 昼の部 14:00～16:40 / 夜の部 18:30～21:10 練馬文化センター 大ホール <b>松竹大歌舞伎</b>	全席指定 一等席 5,800円、 二等席 4,800円、三等席 3,000円 ※各席学生券あり ※昼の部残席わずか

8月	8月3日(土) ①11:30～12:10 ②15:00～16:00 大泉学園ゆめりあホール <b>第59回ワンコイン・コンサート</b> ①大きな鉄琴、大きな木琴 さあ、どんな音? ②ヴィブラホンとマリンバの共演	完売御礼
	8月4日(日) 15:00～16:30 練馬文化センター 小ホール 劇団M.M.Cミュージカル「ALICE」 <sup>アリス</sup> 小中学生参加公演	全席指定 大人 1,500円 中学生まで 800円 ※2歳以下ひざ上無料
	8月5日(月) ①13:30～15:00 ②17:00～18:30 練馬文化センター 大ホール <b>バックステージツアー 2019</b>	参加費 300円 (保険料を含む) ※要事前申込 (往復ハガキまたはメール / 7月5日締切) 問合せ: 03-3993-3311
	8月17日(土) 16:00～17:30 大泉学園ゆめりあホール <b>第13回ゆめりあ若手寄席 ～真夏の夕涼み会 2019～</b>	全席指定 1,500円

9月	9月2日(月) 15:00～16:00(予定) 練馬文化センター 小ホール <b>昼下がりコンサート ～チェンバロの魅力～</b>	無料 ※申込不要、未就学児入場不可
	9月14日(土) 15:00～17:15 大泉学園ゆめりあホール ゆめりあJAZZ vol.27 <b>西村協&amp;楽しいジャズ仲間たち</b> ～ジャズ・ヴォーカルの魅力と愉しみ～ジャズ・ヴォーカル特集partIII	全席指定 2,500円 (特集ページをご覧ください)

毎月第3水曜日(令和元年7月は第4水曜日) 12:15～12:45 練馬区役所1階アトリウム  
**アトリウムミニステージ** 無料 ※都合により中止になる場合があります

7月 7月20日、27日、8月3日、17日、24日(土) 12:30～13:40 練馬区立生涯学習センター分館  
**夏休みは弦楽器にふれてみよう** 参加費 500円 ※要事前申込 (往復ハガキまたはメール / 6月28日締切) 問合せ: 03-3993-3311

その他  
会場  
Other

チケット  
購入方法

【電話】03-3948-9000

10:00～17:00 / 練馬文化センター予約専用電話  
※チケットは、窓口や郵便振込でお引換えができます。

【窓口】 ●練馬文化センター1階チケットカウンター  
●大泉学園ゆめりあホール5階事務室受付  
10:00～20:00 / ※予約受付開始日の翌日午前10時から、  
窓口で購入およびお引換えができます。

【インターネット】 <https://www.neribun.or.jp>

事前に利用登録が必要です。(無料)

①協会ホームページの「インターネットチケット販売」ボタンをクリック。  
②「利用登録」から必要事項を入力してください。

●予約方法 登録したメールアドレス、パスワードで「ログイン」するとチケット予約が行えます。  
※チケットは、セブン-イレブンや郵送などで受取れます。



## のぞいてみよう昔の暮らし

6月22日(土)～8月12日(月・休)

昔は電気やガス、水道はなく、いろいろな道具を工夫して使っていました。昭和30(1955)年代以降、家電製品など便利な道具が普及していきました。本展では、明治から昭和にかけて使われていた道具を中心に展示し、昔の暮らしを紹介します。

時 間 9:00～18:00

休館日 月曜日※

観覧料 無料



トースター 館蔵



電気釜 館蔵

昔なつかしい道具を展示します。  
ご家族でお越しください!

## 住生活と洗濯の変遷

関連  
イベント

講師：早川 典子

(東京都江戸東京博物館学芸員)

7月7日(日) 14:00～15:30 / ふるさと文化館1階多目的会議室 / 定員 90名 / 参加費 無料 / 申込 6月11日(火) より電話申込

## むかしのあかり～道具と使い方

関連  
イベント

講師：小林 克

(石神井公園ふるさと文化館館長)

7月21日(日) 14:00～15:30 / ふるさと文化館1階多目的会議室 / 定員 80名 / 参加費 無料 / 申込 6月11日(火) より電話申込

イベントの申込先

〒177-0041

練馬区石神井町5-12-16

石神井公園ふるさと文化館

03-3996-4060

## 特別展「病退散—江戸の知恵と医術」

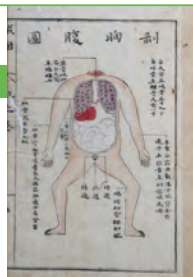
9月14日(土)～11月4日(月・休)

練馬区域で江戸時代から医業を営んだ森田家伝来の資料を紹介するとともに、江戸時代の医術の歩みや当時の人々の養生法について紹介します。

時 間 9:00～18:00

休館日 月曜日※

観覧料 一般 300円、高校・大学生 200円、65～74歳 150円、中学生以下および75歳以上無料、その他各種割引あり



蔵志 館蔵

## 石神井公園ふるさと文化館 分室

## 親子茶道

関連  
イベント

講師：荻村 宗有 (練馬区華道茶道連盟 茶道部長)

9月15日(日) 14:00～16:00 / 石神井松の風文化公園管理棟2階和室 / 対象 小中学生と保護者 / 定員 親子15組(1組3名まで) / 参加料 1人300円 / 往復ハガキまたはメール / 申込締切 8月20日(火)

## 絵本とあそぶ会

関連  
イベント

読み手：南田中図書館司書

9月16日(月・祝) 14:00～15:00 / 石神井松の風文化公園管理棟2階和室 / 対象 幼児～小学生 / 定員 30名 / 参加費 無料 / 申込不要

イベントの申込先

〒177-0045

練馬区石神井台1-33-44

石神井公園ふるさと文化館分室

event-bunshitsu@neribun.or.jp

## ふえるコレクション、かわるコレクション

6月14日(金)～7月4日(木)

1985年の開館以来、「日本近現代美術」を中心に作品の蒐集につとめ、現在では、2600件をこえるまでに成長しました。本展では、近年、練馬区立美術館のコレクションに新たに仲間入りした作品を中心に、修復し装いを新たにした作品たちをご紹介します。

時間 10:00～18:00

休館日 月曜日

観覧料 無料

関連  
イベント

### ギャラリートーク

講師：当館学芸員

6月27日(木) 15:00～  
展示室／参加費 無料／  
申込不要

ココがおすすめ!

《来迎図》は横5mを  
こす巨大な作品!  
圧倒されます!



朝倉拱《群像》1950年 紙本着色



岡村桂三郎《来迎図》1997年 岩絵具・麻布

## 没後50年 坂本繁二郎展

7月14日(日)～9月16日(月・祝)



《高形山》1932年 油彩・板 個人蔵



《達磨》1964年 油彩・カンヴァス 個人蔵

洋画家・坂本繁二郎(1882～1969)が16歳で描いた初期作から、盟友・青木繁の作品も交え、坂本の画業を約140点の作品・資料で展覧します。生涯を通して描いた静物画に注目し、坂本の絵画が完熟していく過程をその人生の歩みと共に明らかにしていきます。

時間 10:00～18:00

休館日 月曜日※

観覧料 一般1,000円、高校・大学生および65～74歳800円、中学生以下および75歳以上無料、その他各種割引あり  
(一般以外の方は年齢等の確認できるものをお持ちください。)

共催：毎日新聞社  
特別助成：公益財団法人 石橋財団

ココがおすすめ!

静物画に描かれた物に注目。能面、箱、毛糸から果ては石ころまで!

### ギャラリートーク

講師：当館学芸員

8月15日(木) 15:00～／ロビー・展示室  
参加費無料※当日の観覧券が必要／申込不要

関連  
イベント

## 演奏家等派遣事業

《医療法人社団純正会  
介護老人保健施設エスポワール練馬》

平成31年4月11日(木)

聴いて、一緒に歌う  
春のコンサート♪

練馬区文化振興協会では、コンサート会場に行かなくても良質な生演奏を楽しめるよう、演奏家を福祉施設等へ派遣しています。

今回は介護老人保健施設エスポワール練馬で開催された小さな春のコンサートに、二人の演奏家が春らしい曲を届けてくれました。

演奏は第33回練馬区新人演奏会出演者選考オーディションにて優秀賞を受賞したクラリネット奏者の後藤榛花さんと、いつも一緒に演

奏しているオーボエ奏者の藤本茉奈美さん。

楽器についてのお話も交えながら、ご高齢のみなさんにも馴染みのある、春の曲を中心とした演奏が行われました。

最後は「北国の春」「ふるさと」を二人の演奏に合わせて、みんなで大合唱。

演奏後に感想を伺うと、「とっても良かったよ」と感動で涙ぐむ方もいました。短い時間の中でも生の演奏を聴き、一緒に歌う贅沢な時間を楽しみ、日頃の生活が潤うひとときとなりました。



# イベントレポート

## EVENT REPORT

練馬区文化振興協会では、観る・聴く・学ぶ・参加するなど、様々なイベントを開催しています。その魅力をレポートします。

## いろいろ端で聞く昔ばなし

《石神井公園ふるさと文化館となり 旧内田家住宅》

平成31年4月13日(土)



「昔読んで絵本のやまばがでてくる家みたい」  
「ここで聞くと、お話の世界に入ったみたいな気がした」

藁葺き屋根の古民家で楽しむ昔ばなしの世界

石神井公園ふるさと文化館では、毎週土曜日に小さなお子さんも気軽に楽しめるイベント「ふれあい土曜事業」が開催されています。

今回はその中から、「いろいろ端で聞く昔ばなし」に参加しました。

会場は明治時代に建てられた茅葺き屋根の古民家を移築した旧内田家住宅。公園からすぐの場所です。ゆったりと静かな時間が流れています。

いろいろのある広い板間にたくさん親子連れが集まり、ふるさと文化館のボランティアの話に耳を傾けていました。

天井の梁が見える古い民家で語られる昔ばなしに「普段とは違って聞こえる」「昔ばなしの世界に入ったみたい」と言うお子さんもいました。

旧内田家住宅では昔ばなしだけでなく、紙芝居なども開催しているので足を運んでみてはいかがでしょうか。



練馬区立 石神井公園

ふるさと文化館 紛室

NERIMA SHAKUJIKOEN FURUSATO MUSEUM

☎ 03-5372-2572

【住所】練馬区石神井台1-33-44 石神井松の風文化公園管理棟内  
(西武池袋線「石神井公園」駅下車、徒歩15分)

【FAX】050-3352-2983

【開室時間】9:00～18:00

【休室日】月曜(祝休日の場合は翌平日)、年末年始、臨時休室日

【料金】観覧無料



練馬文化センター

NERIMA CULTURE CENTER

☎ 03-3993-3311

【住所】練馬区練馬1-17-37

(西武池袋線・西武有楽町線・都営大江戸線  
「練馬」駅下車、徒歩1分)

【FAX】03-3991-9666

【休館日】年末年始

(保守点検日は、一部施設のご利用ができません)



大泉学園

ゆめりあホール

OZUMIGAKUEN YUMERIA HALL

☎ 03-5947-2351

【住所】練馬区東大泉1-29-1  
(西武池袋線「大泉学園」駅  
下車、徒歩1分)

【FAX】03-5905-2021

【休館日】年末年始

(保守点検日は、一部施設の  
ご利用ができません)



練馬区立 石神井公園

ふるさと文化館

NERIMA SHAKUJIKOEN FURUSATO MUSEUM

☎ 03-3996-4060

【住所】練馬区石神井町5-12-16

(西武池袋線「石神井公園」駅下車、  
徒歩15分)

【FAX】03-3996-4061

【開館時間】9:00～18:00

(会議室の利用は、21:30まで)

【休館日】月曜(祝休日の場合は翌平日)、

年末年始、臨時休館日

【料金】常設展示は観覧無料(特別展は有料)



練馬区立美術館

NERIMA ART MUSEUM

☎ 03-3577-1821

【住所】練馬区貫井1-36-16

(西武池袋線「中村橋」駅  
下車、徒歩3分)

【開館時間】10:00～18:00

(入館は17:30まで)

【休館日】月曜(祝休日の場合は翌  
平日)、年末年始、展示替え  
などによる準備期間中

【料金】展覧会により異なる

練馬区文化振興協会

友の会 会員募集中!

年会費:2,500円

期間:入会月から1年間

平成31年1月25日から、新しいサービスが始まりました



入会・更新  
プレゼント!

ご入会・更新の方に  
オリジナルのエコ  
バッグをプレゼント



もっと便利に!

窓口・郵便振込  
・インターネット、  
いずれの手続きでも  
料金が2,500円に

※これまでご負担いただいていた  
会員登録送料が無料になります。  
※郵便振込の手数料が別途かかります。

お得な特典いっぱい!

1 情報誌を毎月郵送

2 公演チケット10%オフ (一部公演除く)  
練馬文化センター、大泉学園ゆめりあホール

3 公演チケット優先予約 (一部公演除く)  
練馬文化センター

4 展覧会ご招待 (同伴1名可)  
石神井公園ふるさと文化館、練馬区立美術館

5 限定イベント  
石神井公園ふるさと文化館、練馬区立美術館